

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科				数学	科目	数学Ⅰ
教科：	数学	科目：	数学Ⅰ	単位数：	3	単位
対象学年組：	第1学年	A組～	F組			
教科担当者：	(A組：亀谷、篠田、城田) (B組：亀谷、篠田、城田) (C組：亀谷、篠田、城田) (D組：亀谷、篠田、城田) (E組：亀谷、篠田、城田) (F組：亀谷、篠田、城田)					
使用教科書：	(最新数学Ⅰ（数研出版）)					
教科	数学	の目標：				

- 【知識及び技能】
- 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】
- 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】
- 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目	数学Ⅰ	の目標：				
【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】			【学びに向かう力、人間性等】	
基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。		多面的にみたり目的に応じて適切に変形する力や、適切な手法を選択して問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。			数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	数と式 【知識及び技能】 計算能力を十分に養う 【思考力、判断力、表現力等】 多面的にみたり目的に応じて適切に変形する力を習得する 【学びに向かう力、人間性等】 数学を活用しようとする態度を身に着ける	第1章 数と式 第1節 数と式 1. 多項式 2. 多項式の加法・減法・乗法 3. 展開の公式 4. 式の展開の工夫 5. 因数分解 6. いろいろな因数分解 第2節 実数 7. 実数	【知識・技能】 行動観察 【思考・判断・表現】 行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	数と式 【知識及び技能】 計算能力を十分に養う 【思考力、判断力、表現力等】 多面的にみたり目的に応じて適切に変形する力を習得する 【学びに向かう力、人間性等】 数学を活用しようとする態度を身に着ける	8. 根号を含む式の計算 第3節 1次不等式 9. 不等式 10. 不等式の性質 11. 1次不等式の解き方 12. 連立不等式 13. 不等式の利用	【知識・技能】 行動観察 【思考・判断・表現】 行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 行動観察	○	○	○	7
	2次関数 【知識及び技能】 2次関数とそのグラフについて理解する 【思考力、判断力、表現力等】 多面的にみたり目的に応じて適切に変形する力を習得する 【学びに向かう力、人間性等】 数学を活用しようとする態度を身に着ける	第3章 2次関数 第1節 2次関数とグラフ 1. 関数 2. 関数とグラフ 3. $y=ax^2$ のグラフ 4. $y=ax^2+q$ のグラフ 5. $y=a(x-p)^2$ のグラフ 6. $y=a(x-p)^2+q$ のグラフ	【知識・技能】 行動観察 【思考・判断・表現】 行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 行動観察	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
2 学 期	2次関数 【知識及び技能】 2次関数とそのグラフについて理解する 【思考力、判断力、表現力等】 多面的にみたり目的に応じて適切に変形する力を習得する 【学びに向かう力、人間性等】 数学を活用しようとする態度を身に着ける	第3章 2次関数 第1節 2次関数とグラフ 7. $y=ax^2+bx+c$ のグラフ 8. 2次関数の最大・最小 9. 2次関数の決定 第2節 2次方程式と2次不等式 10. 2次方程式 11. 2次関数のグラフとx軸の共有点 12. 2次不等式 13. 2次不等式の利用	【知識・技能】 行動観察 【思考・判断・表現】 行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 行動観察	○	○	○	18
	定期考査			○	○		1
	図形と計量 【知識及び技能】 三角比の意味やその基本的な性質について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 多面的にみたり目的に応じて適切に変形する力を習得する 【学びに向かう力、人間性等】 数学を活用しようとする態度を身に着ける	第4章 図形と計量 第1節 三角比 1. 鋭角の三角比 2. 三角比の利用 3. 三角比の相互関係 4. 三角比の拡張 5. 三角比が与えられたときの角 第2節 正弦定理・余弦定理 6. 正弦定理 7. 余弦定理 8. 三角形の面積 9. 図形の計量	【知識・技能】 行動観察 【思考・判断・表現】 行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 行動観察	○	○	○	22
	定期考査			○	○		1
3 学 期	データの分析 【知識及び技能】 データの傾向を把握して事象の特徴を表現できる 【思考力、判断力、表現力等】 多面的にみたり目的に応じて適切に変形する力を習得する 【学びに向かう力、人間性等】 数学を活用しようとする態度を身に着ける	第5章 データの分析 1. データの整理 2. データの代表値 3. データの散らばり 4. データの相関 5. 相関係数 6. 分割表 7. 仮説検定の考え方	【知識・技能】 行動観察 【思考・判断・表現】 行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 行動観察	○	○	○	15
	集合と命題 【知識及び技能】 基本的な概念を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 多面的にみたり目的に応じて適切に変形する力を習得する 【学びに向かう力、人間性等】 数学を活用しようとする態度を身に着ける	第2章 集合と命題 1. 集合と部分集合 2. 共通部分、和集合、補集合 3. 命題と集合 4. 命題と証明	【知識・技能】 行動観察 【思考・判断・表現】 行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 行動観察	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
							合計
							105